

# 広報くじ 10

2011  
9月1日号  
No.134

## あふれる情熱 熱気で包む これが久慈の底力

9月15日の前夜祭から18日までの4日間、復興を祈って盛り上げ、皆に元気をと盛大に開かれた久慈秋まつり。関係者のあふれる情熱と、熱気に包まれたまち。その姿から感じられたのは、震災にも屈しない久慈の底力でした（関連記事2-5頁）

### 久慈秋まつり

P 2-5

地デジ化期限は来年3月!!

P 16-17

向き合って、つながって—

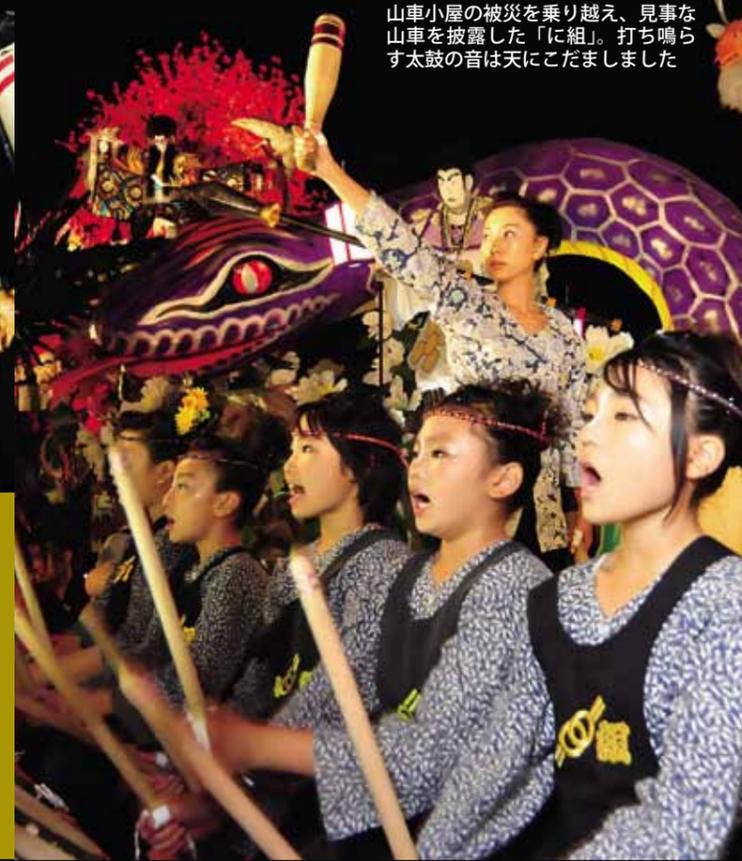
P 18-21

久慈秋まつり

# 底力



山車小屋の被災を乗り越え、見事な山車を披露した「に組」。打ち鳴らす太鼓の音は天にこだしました



もっと元気で盛り上げを。まちと観客を大いに沸かせたみこし組



大人も子どもも、みんな一緒になって、まちを盛り上げました



大きな被害を受けた久慈湊地区の子どもたちも参加。たくましい姿を見せました



中日の郷土芸能大パレードでは流し踊りや太鼓の音色が、まちを彩りました



沿岸部を中心に、甚大な被害を及ぼした東日本大震災。まちも人も、苦しく大変なときだからこそ、まつり衆は立ち上がりました。

久慈秋まつりは9月15日から18日までの4日間、中心市街地で開催。震災直後は開催が中止かで揺らぎましたが、まちを盛り上げ、元気を与えるために、最終的に開催が決定しました。

復興への祈りを込め、「三陸に元気を！」をテーマに製作された8台の勇壮な山車。威勢のいい掛け声とともに、まちを練り歩いたみこし組。流し踊りや太鼓の音色でまちを彩った郷土芸能大パレード。関係する全ての人が情熱にあふれ、生き生きとした表情で、まちを盛り上げました。

山車小屋が被災した「に組」、震災で大きな被害を受けた久慈湊地区のみこし組「湊玉心会」も参加。たくましさや印象づけ、見る人に勇氣と感動を与えました。

17日の中日と、18日のお還りは雨にもかかわらず、最後まで盛り上がり続けた秋まつりは圧巻。そこから感じられたのは、震災にも屈しない久慈の底力でした。

見事な山車が勢ぞろいした前夜祭。夜空に映える山車の美しさに、まつり関係者も観客も歓喜しました

# 圧巻





# まちに、人に、 元気を与えた秋まつり

## 盛り上げに一致団結

開催か、中止か。東日本大震災で大きく揺らいだ久慈秋まつり。沿岸部を中心に、大津波による痛ましい爪あとが残る中、震災直後は開催中止かで各山車組でも意見が割れました。

しかし、苦しく大変なときだからこそ、まちを盛り上げ、元気を与えるために、最終的に開催を決定。各山車組では「三陸に元気を！」を統一テーマに掲げ、一致団結し、製作に取り掛かりました。



当番組を務めた本町組。特別な思いを込め、気合いを入れ山車製作を進めました

## 胸の奥まで響く熱意

特に、に組は山車小屋が津波で被災しながらも、いち早く参加の方針を決定。「復興と子どもたちのために」と見事な山車をつくり上げました。

そして迎えた本番。9月15日の前夜祭、やませ土風館には勇壮な8台の山車が勢ぞろいしました。夜に輝きを放つ光景は圧巻。誰もが生き生きとした表情を見せていました。津波で大きな被害を受けた久慈湊地区のみこし組「湊宝心会」も3日間参加。子どもたちはたくましく、威勢のいい掛け声を響かせ続けました。山車組もみこし組も芸能団体も、皆が懸命。熱気に包まれたまつりから感じられたのは、圧倒されるほどの久慈の底力。まつりに関係する全ての人の情熱と、復興への強い願いが胸の奥まで響きました。



に組の山車は復興の願いを込めたアテルイが題材。その姿は勇気と感動を与えました

## 思いを共有した証し

17日の中日、18日のお還りと雨が続いた今年の秋まつり。しかし、いくら雨足が強まっても観客は帰ろうとしませんでした。当番組の本町組がお還りの運行を終え、まつりを締めくくるまで沿道は観客でいっぱいのまま。多くの人がまつりを楽しみ、思いを共有した確かな証しでした。未曾有の大災害に見舞われた今年。秋まつりは、皆の心を一つにし、まちに、人に元気を与えてくれました。

この元気と笑顔があれば  
きっと、久慈は大丈夫  
苦しく厳しい状況も  
きっと、みんな  
乗り越えられる――



沿道には、輝く多くの笑顔が。皆がまつりの熱気を楽しみました



### 理解深め 避難誓う

9月13日、長内小学校で津波防災出前講座を開催。県北広域振興局の職員がスライドを使い、津波の威力や避難方法などを説明しました。受講した4年生は皆、真剣な表情。津波の特徴と怖さに理解を深め、「すぐに避難」を誓っていました。



### 明るい未来と夢を

パナソニックキッズスクール被災地支援プロジェクト「きつとわらえる2011」は9月13日、久喜小学校で開かれました。児童は明るい未来を想像しながらメッセージ映像を制作。同日は滝川クリステルさんも訪れ、夢の大切さを児童に優しく語りました。



### 迫力の試合に興奮!

復興支援プロジェクト「みちのくプロレス」は9月13日、久慈湊小学校で開催。児童はプロレス教室などで選手と大いにふれあいました。待望の試合が始まると児童の興奮は最高潮。間近で繰り広げられる迫力の肉弾戦に大きな声援を送っていました。



8月11日～9月10日受付分

被災者への救援支援物資、義援金、市への寄付金

# 熱い支援に感謝

東日本大震災で大きな被害を受けた本市に、多くの救援支援物資や義援金、市への寄付金が、全国各地から寄せられました。8月11日～9月10日まで受け付けた分は次のとおりです。(敬称略) 熱い支援ありがとうございます。

## 救援支援物資

■**県外**  
**【東京都】**▼(株)花王▼保坂晶子**【静岡県】**▼静岡県**【和歌山県】**▼和歌山県

## 義援金

【振込】  
 岩手銀行久慈中央支店  
 普通預金 2057188  
 久慈市地震災害義援金  
 ※入金前に下記まで連絡をお願いします  
 社会福祉課 ☎52-2119

【現金】  
 市役所で受け付け中

■**県外**  
**【北海道】**▼国立真司**【宮城県】**▼なべくぼひろし**【千葉県】**▼齋藤純・美穂▼関口英行**【東京都】**▼日本自治体労働組合総連合▼アンバーホール館長・永峰高志▼五木市兄弟一同▼五味秀春▼佐々木辰徳・寛子▼四百刈敦子**【神奈川県】**▼神林洋行**【新潟県】**▼坂本一彦**【愛知県】**▼山田直子**【大阪府】**▼田保登子**【その他】**▼匿名2件

■**市内**  
**【企業・団体】**▼エルコリーヌ▼協同組合久慈銀座商店会▼くじ地酒愛好会▼久慈市体育指導委員協議会▼久慈農業改良普及センター親睦会一同▼夏井小学

校PTA一同▼保土沢町内会

■**海外**  
**【その他】**▼匿名5件(市内外)  
 tzerland(スイス・クジ町)

## 口座振替等

▼ウガジン・ミユキ▼オオミナミ・サキコ▼オクダ・ユカ▼カクノ・ヒサオ▼キフキン▼キヨカワ・コウコ▼ササキ・ヨシヒロ▼サトウ・マサオ▼シミズバタ・ヨウイチ▼シンギョウウチ・ヒロユキ▼タテハタ・ユリ▼タナカ・ケイコ▼チバケン・イシイ・タケヒコ▼ナガシマ・マサヒロ▼ハナリ・ジュン、ハヤシ・シオ▼前田美幸▼マザワ・ケンイチ▼ムラタ・ヨウコ▼モリタ・レイノスケ

## 寄付金

■**市外**  
**【千葉県】**▼大森良三▼はまなすの会▼村上均**【東京都】**▼(株)タムラ▼シダックス(株)**【神奈川県】**▼川代百合子**【長野県】**▼(有)信濃レジン▼(有)信濃レジン230安全衛生協議会**【和歌山県】**▼生田育男**【大阪府】**▼辻本暁

## 市災害義援金に皆さんのご協力を

市では、久慈市地震災害義援金を募集しています。この義援金は、東日本大震災で被災した久慈市の皆さんに分配されます。ご協力よろしく願います。

### 受付期間

平成24年3月31日まで

### 受付場所(現金)

①社会福祉課(市役所1階)

②山形総合支所

③各支所(宇部、侍浜、山根)

### その他の受付方法

①現金書留：宛先はこちら  
 〒028-8030

久慈市川崎町1番1号

久慈市役所社会福祉課

※表に「救助用郵便」と明記

②口座振込：金融機関名や

口座番号などは、上の枠

「義援金」とおとりです

※9月10日現在、久慈市に寄

せられた義援金は824件、

7355万9763円です

☎社会福祉課 ☎52-2119

## 被災者に自動車1台無償で提供

10/12(水)まで

☎社会福祉課  
 ☎52-2119



次の人を対象に、自動車1台を無償で提供します。応募多数の場合は、抽選で提供者を決定します。

### ▼対象

自動車が被災した人のうち、自動車をまだ購入していない

いゴールド免許所持者

### ▼提供する車両

日産エルグランド1台

①登録：平成15年

②車検：平成24年4月8日満了

③走行距離：17万5千キロ

④色：シャンパンシルバー

※車の燃料代や車検代、オイル交換、消耗品などは全て使用者の負担になります

### ▼申込方法

10月12日(水)までに、申込書を社会福祉課(市役所1階)に提出してください

### ▼申込書

申込書は社会福祉課の窓口に備え付けてあります。希望者には郵送で書類をお送りしますので、ご連絡ください

## 被災者は印紙税が無料に

☎久慈税務署  
 ☎53-4161

東日本大震災で被害を受けた人が作成する次の契約書については、特例で印紙税が非課税になる場合があります。

また、誤って印紙を貼った場合でも還付できることがありますので、詳しくはお問い合わせください。

### ▼対象となる契約書の種類

- ①消費貸借に関するもの(金銭借用証書など)
- ②不動産譲渡に関するもの
- ③建設工事の請負に関するもの

## 支援 PICKUP

### 全国の仲間とクワガタで支援

仕事の傍らオオクワガタを飼育している吉田成希さん(大川目町)は全国の飼育仲間と協力し、もぐらんぴあ・まちなか水族館でオオクワガタなどを販売。9月8日、東京都から駆けつけた飼育仲間の伊勢山和良さん家族とともに、クワガ



吉田さん(前列左)と伊勢山さん一家

タの売上金全額を同館に寄付しました。吉田さんは「全国の仲間が久慈市を心配し、協力してくれました。人と人のつながりを改めて感じます」と感謝。伊勢山さんは「震災後、ずっと久慈市のことを心配していました。もぐらんぴあの本当の復活も祈り、これからも協力をしていきたいです」と思いを込めていました。

※可能な限り、支援者からの申し出などに基づいて掲載しましたが、名称などに間違いがあることも考えられます。申し訳ございませんが、ご了承くださいますようお願いいたします



通算 50 回目の開催 中学生が思いを訴え

# わたしの主張

久慈地区大会

わたしの主張久慈地区大会(同実行委主催)は8月25日、侍浜中学校で開かれました。今大会は、前身の久慈地区中学校防犯弁論大会から数えて通算50回目の開催。各中学校の代表者が、自分の思いを心の底から訴えました。

東日本大震災をはじめ、家庭や学校生活など、物事に正面からぶつかり、真剣に悩み、考えた末に出した「中学生の主張」。その内容は、皆さんにも届けたい、皆さんにも

一緒に考えてほしい、そう思わせるものでした。

今回は、最優秀賞と優秀賞を獲得した生徒のうち、了解を得た2人の全文を掲載します。

【大会入賞者 ※市内中学生のみ。敬称略】

①最優秀賞…小田優斗(宇部中3年) ②優秀賞…坂本千春(三崎中3年)、森京子(大川目中3年) ③優良賞…西田ゆうき(侍浜中3年)、葦山瑞己(山根中2年)

## 優秀賞

## 絆を胸に

三崎中学校3年 坂本千春さん

温かい心を届けてくださった、多くの人たちに恥じない生き方をしたいと思います。

住む家はもちろん生活用品も何もない状況の中での避難生活が始まりました。その大変な状況はあげれば切りがありません。けれども、この大震災を経験し、実際に被災した身として、どうしても伝えたいことがあります。

### 失って、初めて痛感

突然の大きな揺れでした。一瞬何が起こったのか分からない、大きな揺れです。体育館全体がギンギシと揺れました。3月11日午後2時46分、卒業式練習の最中でした。あとは皆さんが知っている通りです。

目の前に、テレビや新聞で見ている通りの現実が広がりました。両親が苦勞して築いた家もなくなりました。幸い家族は全員無事でしたが、大事に使っていた物は全てなくなりました。幼いころからの思い出のアルバムも、もうありません。愛情を込めて飼っていたウサギも流されました。大津波は一瞬にして、平凡な日常の全てを跡形もなくさらっていったのです。

### 日常は全て跡形なく

それは、家族や地域との絆です。私はこの大震災を通して、人と人とのつながり、「絆」を強く感じました。私たちは大震災後、3日目には空き家を借りて住むことができました。それからというもの、近所の人はすれ違うたびに「あれは大丈夫?」「これは足りてる?」と声を掛けてくれました。そして、あれこれ気にかけて助けてくれたのです。

## 最優秀賞

## 笑顔の発信源

宇部中学校3年 小田優斗くん

身近な人に笑顔を届けたいと努力することだつて、価値あることだと気づいたのです。

### きっかけは、お守り

皆さん、僕は皆さんに、僕の笑顔を届けたい、そう思つてここに来ました。

皆さんは苦しいことがあったとき、誰かの笑顔に助けられた、そんなことはありませんか。僕は、そんな「笑顔の発信源」になりたいと考えているのです。でもそれは、お笑い芸をやるというものではありません。僕なりの笑顔戦略なのです。

そのきっかけをくれたのは、ここに持っているお守りです。僕はこれを、風呂以外にはずしたことはありません。中に入っているのは、5円玉と小さなボタンです。

実はこれは、数年前にがんで亡くなった大好きだったおじさんの形見です。「はじめベツトの上で「おーよく来たなあ優斗さあメロンでも食べてくれ」と自分でメロンを切つてニコニコ笑つていたおじさんが、まもなく起き上がれなくなり、そして、次に行つたときには意識不明でチューブにつながれていたのです。

おじさんの葬儀のとき、「人間つてこんなにあつけなく死んでしまうものなのか」と僕はただ涙しませんでした。ひどく落ち込んでいる僕の手には、おじさんが「亡くなった人の物を大事にしろ」と言つて握らせてくれたのが、この5円玉とボタンでした。

それを見つめていたとき、「優斗、お前の人生だ。楽しんでいけ」という声が聞こえてきたのです。それがおじさんの声なのか、自分の声なのか、分かりません。でもそのボタンを見ながら「You・must・enjoy」「You・must・enjoy」「お前は楽しんでいけなさい」と繰り返している自分がいました。

それからの僕は、何でもかんでも、はちゃめちゃんにはしゃぎ回つていました。そのときはまだ「楽しむ」という意味が、よく分からなかったのです。

### 届けるのは笑顔の心

つい最近、僕は、5円玉をくれたおじちゃんを亡くしました。そのときもつらかったのです

### 僕の役目終わらない

震災後たくさんボランティアや実践がテレビや新聞に載っています。でも身近な人に笑顔を届けたいと努力することだつ

が、何より心配だったのが、その家にたつた一人残されたおじちゃんでした。「まだ元気だから一人でも畑を作りたい」と言いながらも、おじちゃんの口数は減つていきました。そんなおじちゃんを心配して、父は毎日仕事の帰りにおじちゃんの家に寄つて、ごはんを作つてきます。

僕も何かしたいと、できるだけ父と一緒にしようになりました。台所の仕事のほかに、まき割りや畑仕事もやります。最近はトラクターや草刈り機を少しいじらせてもらい、見よう見まねで父を助けています。そんな僕に、おじちゃんは「優斗が来ると、明るくなるなあ」と以前のような笑顔を見せるようになりました。そうか、「楽しむ」というのは、自分が楽しければいいんじゃないんだ、僕がおじちゃんに届けているのは笑顔の心なんだ、そう思えたのです。

きる人になりたいです。

あの日から5カ月がたちましたが、岩手県をはじめ被災地ではまだまだ困難な状況が続いています。しかし、そんな中でも、前を向き一歩踏み出そうと頑張っている人たちが大勢います。私の父も漁業の仕事に復帰し、地域の復興のために汗を流しています。歩き始めている大人の姿を見て、私も頑張らなければならぬという気持ちになりました。努力を続け、いつの日か夢をかなえたいと思います。さまざまな品物とともに、温かい心を届けてくださった多くの人たちに恥じない生き方をしたいと思ひます。大震災で改めて感じた「絆」を大切にし、新たな絆を結んでいこうと思ひます。



「ありがとうございます！」心を込めて久慈まめぶ汁を手渡すメンバー。来場者に人の温かさも印象づけました



1/「B-1ダー！」と拳を突き上げ、威勢よく開幕  
2/注目を集めるためPRも工夫  
3/大鍋で用意した久慈まめぶ汁

郷土料理「まめぶ汁」で地域おこし活動を展開する久慈まめぶ部屋（小笠原巨樹部屋頭）が、9月17日と18日に青森県青森市で開かれたご当地グルメの祭典「北海道・東北B-1グランプリ」に初出場。久慈まめぶ汁と久慈市の魅力を猛烈に売り込みました。

### —久慈まめぶ部屋初出場— 味と魅力を猛烈PR！

同大会は売上金の一部を寄付する東日本大震災復興支援イベントとして開催。北海道と東北などから22団体が出展し、PR合戦も白熱する中、同部屋も負けじと大銀杏と化粧まわし姿でパフォーマンスし来場者の注目を集めました。珍しさにも引かれ、同部屋のテント前には徐々に人が。メンバーは自慢の久慈まめぶ汁を販売しながら、久慈市の観光や魅力も宣伝しました。

小笠原部屋頭は「お客さんから応援の声もいただきました。今回の経験を生かし、パフォーマンスや店舗構えをさらに工夫して次の全国大会に臨みたいですね」と意欲をみなぎらせていました。全国B-1グランプリは11月12日と13日、兵庫県姫路市で開かれます。

INTERVIEW

#### 人気が出ると嬉しいです

友人の小笠原部屋頭を応援にきました。まめぶ汁は味も良いし食感も新鮮。PRもおもしろいし、じわじわ人気が出ると嬉しいです！

佐藤孝治さん 麻子さん  
(右から・青森県青森市)



#### 根付いているのが良い

まめぶ汁は初めて見ましたが、おいしいですね。地域に根付いているものを売り出すのは良いことだと思います。頑張ってください！

小玉直史さん  
(青森県青森市)



#### 地域の頑張りも好印象

テレビで見たことがあり、気になっていました。団子が珍しくてやさしい味。地域の人々が中心になって頑張っているのも好印象です！

山崎文子さん 歩さん  
(右から・青森県田子町)



「頑張ろう！ オー！」収録の最後に拳を高く突き上げる出場者。全国の視聴者に東北のたくましい姿を見せました



1/ゲストの千昌夫さん（中）と門倉有希さん（左）  
2/元気を伝えようと、盛り上げ  
3/観客席は超満員

東日本大震災から、ちょうど半年となる9月11日、アンバーホールでNHKのど自慢拡大版を開催。節目の日に、被災地である久慈市から全国に元気を発信しました。

出場者は、前日の予選会を通過した20組に、福島県と宮城県各5組を加えた計30組。観客席は開催を心待ちにした約千人で埋まりました。開始前には、山内隆文市長とNHK盛岡放送局の小松敬一局長が主催者を代表してあいさつ。出場者の緊張と観客の期待が高まる中、公開生放送はスタートしました。

### —歌に思いを込めて— 被災地から元気を発信

出場者は、復興への願いや家族や友人への激励、感謝など、それぞれの思いを込めながら熱唱。悲しみや悔しさなどは抑え込み、皆、笑顔で伸びやかな歌声を響かせました。ゲストで本県出身の門倉有希さん、福島県出身の門倉有希さんも自身のヒット曲を歌い、東北に熱烈的なエール。最後は出場者全員で「頑張ろう！オー！」と拳を突き上げ、全国の視聴者に元気でたくましい東北の姿を印象付けました。

INTERVIEW

#### みんなで一緒に頑張ってる

被災した者として「みんなで一緒に頑張っている！」「ふるさと」への思いを込めて歌いました。早く元のまちに帰ってほしいですね。

鐘3つで見事合格！  
小向速人さん（湊町）



#### 歌には力がありますね

宇部町出身。出場者の皆さんと出会い、歌えて本当にうれしい。震災で、歌の力を改めて実感。元気づけたり励ましたり、歌には心を動かす力がありますね。

今回のチャンピオン！  
金澤みち子さん（宮古市）



#### 親友に元気を届けたくて

家族が津波の犠牲になった親友に元気を届けたくて出場しました。震災で人とふるさとへの思いがより強く。私は無事だった分、周りを支えていきたいです。

鐘3つで見事合格！  
中野沙耶さん（中央）



第27回全国小学生陸上交流大会 男子6年100メートル第3位

# 松前哲

くん (久慈小6年)

## 極限状態で全力疾走 成長示した県新記録



心の成長が支えた全力疾走。第27回全国小学生陸上交流大会は8月27日、横浜市で開かれ、県代表の松前哲くん(久慈小6年)が男子6年100メートルで12秒35の県小学生新記録をたたき出し第3位。男子5年100メートルを制した昨年に続き全国の表彰台に立ちました。昨年の王者として多くの期待と注目を受ける一方、プレッシャーと戦ってきた松前くん。同校の宇部智康先生の指導の下、夏休み中も懸命な走り込みを続け、連覇が懸かる全国大会に臨みました。

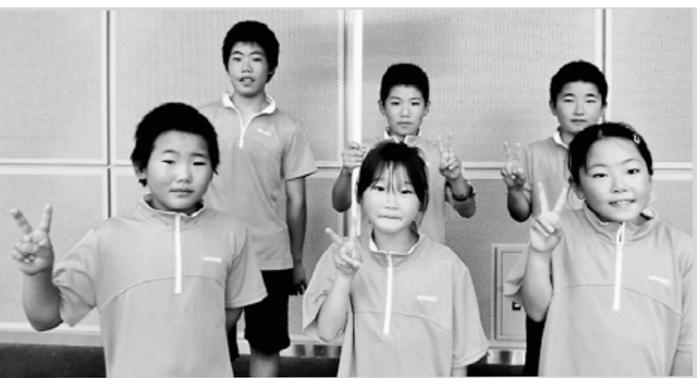
「大会当日は緊張し過ぎて体が全く動きませんでした。恥ずかしくない走りを」と意識すればするほど、逆に走れなくなりました。それでも予選は2組2位、準決勝は2組1位で決勝へ。心と走りを自ら修正し、徐々に調子を取り戻しました。そして迎えた決勝。極限の

緊張とプレッシャーで「覚えていない」という全力疾走は、何と県新記録。大一番で自身最高の走りを見せました。「昨年からのプレッシャーが心の成長につながりました。緊張に負けず走り切れたのはそのおかげです。連覇はできなかったけど、力を出し切ったので悔いはありません。さすががしい表情で言い切る松前くんは、すでに新たな目標を見据えています。「これからはサッカーに集

申し、チームに貢献できる選手になりたいです。まだ将来の夢は見つけていませんが、ずっとスポーツを続け、自分の可能性に挑戦し続けていきたいです」。記録以上の成長と年齢以上の頼もしさを感じさせる松前くん。どんな道を選び、どのように突き進むのか。今後の挑戦と成長が楽しみです。



心の成長で  
2年連続表彰台  
これからも自分の  
可能性に挑戦を—



年齢差をはねのけ、全国大会で大活躍した久慈来内ジュニア

## ゲートボール・久慈来内ジュニア 年少メンバーで全国8強 さらなる飛躍に期待大!

第16回全国ジュニアゲートボール大会は7月30日、31日、埼玉県で開かれました。山形中学校と来内小学校の児童生徒で構成する「久慈来内ジュニア」は県代表としてジュニア2部(6歳〜15歳)に出場。平均年齢9.3歳で大会2番目の年少メンバーながらべ

スト8まで勝ち進みました。来内ジュニアはチームワークの良さや高い集中力で予選リーグを3勝1敗で突破。決勝トーナメント1回戦では静岡県の全員14歳のチーム相手にミスなくプレーし、21対6で完勝しました。続く準々決勝の相手は、くしくも同じ岩手代表の盛岡大宮中学校チーム。試合は7対11で惜しくも敗れましたものの、年齢差を感じさせないプレーは来年のさらなる飛躍を期待させるものでした。大上(来内)来世(来内)くん(来内小5年)は「予選突破できてうれしかったです。来年は優勝を目指しています」と雪辱を誓っていました。久慈来内ジュニアの今後の活躍に注目です!

## モダンバレエ・小学生

### 息合う演技 全国入賞!

7月22日〜29日、埼玉県で開かれた第44回埼玉全国舞踊コンクールのモダンダンス部門2部(児童の部)に、真理子・モダンバレエ・スタジオに通う寺澤穂乃佳さん(久慈小4年)と、佐藤葉月さん(長内小4年)が出場。洋野町の中屋敷理子さん(帯島小4年)を加えた3人で息の合った演技を披露し、埼玉県舞踏協会賞を受賞しました。

3人は「ダンスが大好きです!練習して次はもっと上手に踊れるように頑張ります!」と声をそろえ、意欲をみせていました。



(左から)中屋敷さん、佐藤さん、寺澤さん

## 柔道・中学生

### 東北個人戦 4人が入賞

第34回東北中学校柔道大会は8月2日〜3日、山形県で開催。男子団体戦に出場した長内中学校は惜しくも敗れましたが、個人戦でも選手が大活躍しました。ともに1年生ながら久松泰斗くん(長内中)が男子50kg級、三浦七海さん(久慈中)が女子44kg級で3位。切金美希さん(久慈中2年)も女子57kg級で3位入賞を果たしました。

男子81kg級の石川慶悟くん(長内中3年)は準優勝。優勝はなりませんでしたが、積極的に技を仕掛け、力強い柔道で奮闘しました。



石川慶悟くん 久松泰斗くん 切金美希さん 三浦七海さん

8月27日に宮城県で開かれた第15回東北6県高校生徒商業研究発表大会で、県代表の久慈東高校が見事1位を獲得。11月に広島県で開かれる全国大会進出が決まりました。出場した情報ビジネス系列の3年生8人は、小久慈焼やホウレンソウなどの特産品に着目し、7月にやませ土風館でチャレンジショッ

プとカフェを開設。地域の魅力を発信した事業の内容をまとめ、堂々と発表しました。代表の工藤春菜さんは「事業ができたのは多くの人の支えのおかげ。全国大会では、東北代表として良い発表ができるよう、他校の分まで頑張ります」と意欲満々。気合いを入れて臨む大舞台。東高の活躍が期待されます。



全国大会に向け、意欲満々の8人

# 岩手県知事 県議会議員 選挙結果

東日本大震災の影響で延期されていた岩手県知事選挙と岩手県議会議員選挙の投開票が9月11日に行われました。

3氏が立候補した県議会議員選挙久慈選挙区（久慈市・野田村）は、嵯峨吉朗氏と新人の清水恭一氏が当選。県知事選挙は達増拓也氏が再選を果たしました。

県知事選挙の市内投票率は62.28%。平成19年の知事選に比べて5.78%増加しました。

## 県知事選の結果

	久慈市	全体
当 達増拓也	12,597	438,975
高橋博之	5,094	163,397
鈴木露通	789	25,240
芦名鉄雄	371	15,567
投票率	62.28%	59.92%

## 県議選の結果

	久慈市	全体
当 嵯峨吉朗	6,731	7,586
当 清水恭一	6,149	7,066
中平 均	6,008	6,954
投票率	62.26%	63.20%



嵯峨吉朗 議員 清水恭一 議員

# 市議会議員と 副議長が決定

8月30日と31日に開かれた第1回久慈市議会臨時会において、正・副議長選挙を実施。議長に八重櫻友夫議員、副議長に下館祥二議員が就任しました。



八重櫻友夫 議長 下館祥二 副議長

救急の日にちなみ消防救急フェアを開催

FIRE

## ふれあって活動をPR



来場者の視線を釘付けにしたレスキュー訓練

9月9日の「救急の日」にちなみ、久慈消防署は9月10日、同署で消防救急フェアを開催。消防署員は積極的に来場者とふれあい、消防と救急活動の大切さをPRしました。同フェアでは、消防車の搭乗体験や、防火服を着ての記念撮影なども行われ、子どもたちは笑顔で消防士気分を満喫。屋上からロープをつた

って降下するレスキュー訓練の披露では、大人も子どもも、その迫力に驚きながら拍手を送っていました。また、心肺蘇生法をテーマにした「ズッコケ救急PR劇場」も大人気。普段は頼もしい消防署員が見せるドタバタ劇に、来場者は大笑いして喜んでいました。馬場琉斗くん（洋野町・宿戸小3年）は「たくさん訓練をして活動しているのがすごい！仕事は大変そうだけど、みんな格好良かったです！」と目を輝かせていました。



見事なズッコケぶりで大人も子どもも大爆笑

## 秋の狂犬病予防注射

☎生活環境課 ☎ 54-8003 ・ 山形総合支所住民生活課 ☎ 72-2132

予防注射の日程 ※会場の「C」はセンターの略

① 10月19日(水) 久慈地区	時間	会場
9:00 ~ 9:20	市役所西側駐車場	
9:30 ~ 9:40	大川目小学校脇	
9:45 ~ 10:00	大川目公民館	
10:25 ~ 10:40	山根公民館	
11:00 ~ 11:15	岩瀬張公民館	
11:25 ~ 11:45	小久慈公民館	
13:00 ~ 13:20	侍浜公民館	
13:35 ~ 13:55	北野公民館	
14:10 ~ 14:30	高砂公民館	
14:40 ~ 15:00	夏井改善C	

② 10月20日(木) 山形地区	時間	会場
9:15 ~ 9:35	戸呂町消防屯所前	
9:40 ~ 9:45	岡堀公民館前	
9:55 ~ 10:00	出ル町ふれあいステーション前	
10:05 ~ 10:15	日野沢消防屯所前	
10:20 ~ 10:25	新落安橋脇	
10:30 ~ 10:40	荷軽部地区集落C	
10:55 ~ 11:10	来内地区集落C	

③ 10月21日(金) 久慈地区	時間	会場
11:15 ~ 11:20	九戸高原橋脇	
11:40 ~ 12:00	山形総合支所前	
13:05 ~ 13:10	日影橋脇	
13:15 ~ 13:25	南野市蔵様宅前	
13:30 ~ 13:40	霜畑地区コミュニティC	
13:50 ~ 13:55	旧J R回転場脇	
14:00 ~ 14:05	宅石茂義様宅前	
14:40 ~ 14:45	つなぎ地区消防コミュニティC	
14:50 ~ 14:55	向屋敷生活伝承館	
15:00 ~ 15:05	新田集会場	

本年度、まだ予防注射を受けていないイヌの飼い主は最寄りの会場で必ず受けてください。実施日に行けない場合は動物病院でも受けられます。

▼注射料金：3100円（注射済票交付手数料を含む）  
※イヌが未登録の場合は登録料金3千円が別途必要  
▼持参する物：通知はがき

※右上の表に続きます▶

AGRICULTURE

大川目地区の経営体育成基盤整備事業が完了

## 完成に喜び 希望の営農実現目指す



### 事業の概要

県北沿岸地域で初の、県による大規模な農地整備事業。区画整理（1区画30～50㍓）のほか用水路や農道なども整備されました。

- 事業費 12億9,700万円
- 工期 平成13～23年度
- 関係農家 188戸
- 区画整理 85.1㍓
- 用水路整備 17.1km
- 排水路整備 11.9km
- 農道整備 8.5km
- 農村公園 1カ所



雨にもかかわらず、大勢が出席した除幕式

大川目」と刻まれた記念碑が除幕されると、喜びと祝福の拍手が沸き起こりました。除幕式後は大川目公民館で式典。式辞で、祝賀会実行委員会の砂子友男会長は「県や市、受益農家などの協力に感謝します。整備された農地をフルに活用し、希望いっぱい営農の実現を目指します」と思いを込めました。事業者への感謝状贈呈後は、山内隆文市長などが祝辞。式典後は祝賀会も開き、最後は万歳三唱で締めくくりました。今後、同地区のさらなる営農発展が期待されます。



完工式典で、積年の思いを述べる砂子会長

CHARCOAL

北いわて木炭産業振興協議会が設立

## 情報共有と団結で 木炭産業振興を



### 記念講演

記念講演の講師を務めた森林総合研究所東北支所の山本幸一支部長は、「まずは状況を知ることが大切」と岩手木炭の特徴や販売傾向などを説明。その上で「消費者のニーズ調査と、その結果に対応した商品企画などが必要だと思います。また、山林保全などと合わせて木炭産業の重要性を示すのも一つの方法では」と持論を展開しました。



会長に選出された藤森支部長

木炭生産の約4分の1を占める日本一の産地でありながら収益確保や後継者などの課題も抱える東北地域。この状況打開に向けて団結し、木炭産業の振興・発展に取り組む「北いわて木炭産業振興協議会」が9月5日、設立しました。同日、久慈地区合同庁舎で開かれた設立総会には、久慈・二戸地域の木炭生産者など約60人が出席。はじめに規約と役員について協議し、会長には県木炭協会久慈支部の藤森支部長を選出しました。事業計画については、PRイベントの開催やニーズ調査

の実施、流通・販売プランの検討なども進めることを決定。会議終了後には、「岩手木炭の将来」と題した記念講演も開きました。今後に向け、藤森会長は「県北の製炭技術は素晴らしい。情報を共有することで木炭の魅力は高められるはず。産業として生き残れるよう、一致団結して頑張っていきたいです」と力を込めていました。



資料に目を通す木炭生産者や販売業者など

お悩み解決の  
最大のチャンス！  
ぜひお越しを



準備がまだの人は  
相談に行こう!!

地デジを見る  
ための「基本」を  
おさらい!



準備がまだの人は  
相談に行こう!!

## 10/11 ~相談コーナー開設

デジサポ岩手では、次の期間、市役所1階に地デジ相談コーナーを開設します。「地デジが映らない」「地デジを見るにはどうすればいい」など、地デジに関するさまざまな相談を受け付けます。

また相談コーナーでは、NHK放送受信料免除世帯（被災世帯を含む）と市民税非課税世帯を対象とした「**地デジチューナー無償給付**」の申し込みもすることができます。

地デジの疑問や悩みを解決する最大の相談チャンスです！ 皆さんぜひぜひお越しください！

### 開設日程など

- ① 10 / 11(月) ~ 14(金)
- ② 10 / 24(月) ~ 28(金)
- ③ 11 / 7(月) ~ 11(金)
- ④ 11 / 28(月) ~ 12 / 2(金)
- ⑤ 12 / 19(月) ~ 22(木)
- ⑥ 1 / 10(火) ~ 13(金)

▶時間...10時~16時

▶場所...市役所1階市民ホール

※このほかデジサポ岩手では、地デジ視聴をサポートするために地域を巡回しての戸別訪問も行います

☎デジサポ岩手相談会グループ ☎ 019 - 604 - 2637

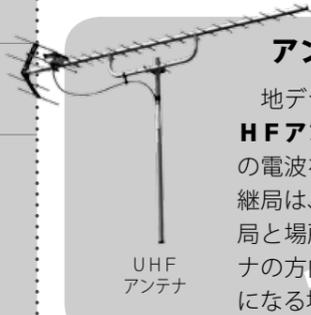
## 市でも戸別訪問を実施中!

市では、9月から戸別訪問による地デジの受信調査などを実施中。市の腕章と名札を着用した2人の担当者が皆さんのお宅に伺います。地デジに関する疑問や悩みなど、お気軽にご相談ください。

☎まちづくり振興課 ☎ 52 - 2116



## 地デジにはコレが必要!



UHF  
アンテナ

### アンテナの設置・調整

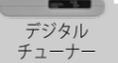
地デジの電波を受信するには**UHFアンテナ**が必要です。地デジの電波を発信しているデジタル中継局は、これまでのアナログ中継局と場所が違いますので、アンテナの方向調整や交換・追加が必要になる場合があります。

### チューナーを 買い足す

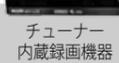


アナ  
ログ

テレビ1台につき、次のどちらか1つを買い足し!



デジタル  
チューナー



チューナー  
内蔵録画機器

**チューナーを買い足すと、今お使いのテレビでも地デジが見られます。**

### テレビを 買い換える



デジタル

今お使いのテレビを、**デジタルテレビ**に買い換えることで、高画質の地デジを楽しむことができます。



上記を全て準備しても、電波の受信状況によっては地デジが映らない場合があります。その場合は別の対策が必要になりますので、まずは早めの準備をお願いします!

# 地デジ化期限は 来年3月!!

今すぐ視聴準備を!!

半年後の来年3月31日、テレビのアナログ放送は終了し、地上デジタル放送に移行します。デジサポ岩手と市では、相談コーナーの開設や戸別訪問などで地デジ化をサポート。期限直前になって「映らない」で困らないよう、今すぐ視聴準備を進めましょう!

地デジの相談先

☎デジサポ岩手 ☎ 019 - 903 - 0101  
☎まちづくり振興課 ☎ 52 - 2116

みなさんへー!  
地デジの準備は  
お済みですか?



## 半年後アナログ終了

岩手県の地上デジタル放送(地デジ)への移行日は来年3月31日です。これまで視聴してきたアナログ放送は、来年3月31日をもって完全に終了します。

## 直前で困らないよう

まだ地デジの準備が済んでいない人の中には、「まだ半年あるから大丈夫」と思っている人もいることでしょう。しかし、デジタルテレビに買い換えたり、チューナーを取り付けたり、電波の受信状況などによっては地デジが映らないこともあります。

その場合は、新たに工事などが必要になりますが、期限直前では、工事などの対応が間に合わない恐れがあります。また、岩手・宮城・福島の3県以外の都道府県は本年7月24日に地デジに移行しましたが、期限直前にはテレビだ

## 相談機会ぜひ利用を

上の枠内をご覧ください。地デジへの移行をサポートしているデジサポ岩手では、10月11日から市役所に相談コーナーを開設します。地デジの疑問や悩みを解決する最大のチャンスです。皆さん、ぜひご利用ください。

またデジサポ岩手では、戸別訪問も実施。市でも国の緊急雇用創出事業を活用し、戸別訪問による受信調査などを行い、皆さんの地デジ化をサポートします。

地デジ完全移行まで、残された期間は後わずかです。「難しい」「よく分からない」と敬遠せずに、1日も早く視聴準備をしましょう。



社会福祉法人修愛会 恵水園相談支援事業所  
生活支援員 石羽根キキ子 さん

子育てや子どもの成長に関する専門の相談員。お母さんの子育てを支えようと、保育園などにも足を運び活動する

## 向き合うことが、子どもの成長と信頼に—

子どもとの向き合い方と、子どもの成長・発達には大きな関係があります。子どもが出すさまざまなサインに丁寧に応えてあげるかどうか、子どもの要求に丁寧に対応してあげるかどうかで、心身の発達には違いが出てくる場合があります。無視され続けた子どもは、将来、人とのコミュニケーションが苦手になってしまうことも。親との信頼関係も構築できず、反抗期などに、その影響が表れることもあります。人は傷つかずに生きていくことはできません。苦難に直面したとき、乗り越えるのに必要なものの一つが「親との信頼関係」ではないでしょうか。自

分の全てを受け入れてくれる人がいることは一番の支えです。子どもにとって、最初にその存在になるのが親や家族だと思います。子どもの将来を支えるためにも、向き合い、接することは本当に大切なことだと思います。私もそうでしたが、子育てには悩みがつきもの。ためこまないことが大切です。また、子どもの成長や発達を育て方だけではなく、生まれ持った個性によって違いが出るともいわれます。責任を感じ、お母さんが1人で背負い込むことはありません。気になったとき、悩んだとき、まずは相談してみてください。

# 向き合って、つながつて—

未来を担う子どもたちは、みんなの宝。しかし、子育てには悩みがつきものです。一生懸命になるからこそ、大変でもあります。もしかして、その負担、お母さんに集中してはいないでしょうか。

子どもの心に向き合うこと

子育てに、夫婦や家族がつながりを持つこと

今、この必要性が高まっているように感じます。

今回は、子どもの成長と子育てについて

みんなで考えてみませんか。(21ページまで)



## 変わる環境 子どもと向き合えていますか？



### 変わらない親の願い

「子どもが健やかな成長」。時代によって子育ての方法や考え方は変わったとしても、きっと、子どもに対する親の願いは変わらないのでしょう。今も昔も、親が子どもの成長を願い、毎日、愛情を注ぎ続けていることに変わりはありません。

### 取り巻く環境は変化

しかし昔に比べ、核家族や共働きが増え、隣近所や地域との関わりも少なくなりがちになるなど、子育てを取り巻く環境は変化してきました。物と情報が簡単に手に入り、生活が便利になった一方で、周りとのコミュニケーションをとることが難しくなり、子育てがしづらくなっている面もあるかもしれません。

日中は家で子どもと2人きり。悩んだときに話を聞いてもらう人や、助けを求められる人がいない。そんなお母さんもいるのではないのでしょうか。「自分がしっかりこの子を育てなければ…」と強く思

いすぎ、責任と負担を一人で抱え込んでいるお母さんも多いかもしれません。

### 気づきと応えて成長

そんな中、皆さんは子どもと向き合う時間、見つめる時間をつくれているでしょうか。子どもの成長や発達の基礎は、親と子の関わりの中でつくられます。子どもは親とふれあうことで、さまざまな感覚や動作、そして言葉を覚えていきます。

子どもが親と気持ち共有し、成長・発達する一つの節目は生後9〜10カ月といわれます。まだ言葉を話せない子どもも実はしっかりと親の行動を見て、言葉を聞き、理解しようとしています。言葉のかわりに、表情やしぐさ、泣くことなどで、しっかりと意思表示もしているのです。

泣いていないから、言葉が分からないから話しかけないでは、子どもにとっては無視されるのと同じ。泣いたら「どうしたの」、笑ったら「楽しいね」など、丁寧に応えてあげることが、子どもの成長と発達には必要なのです。

## 思いの共有が成長を後押し 遊びの大切さを知ってほしい



猪石直子主査

子育てに関する  
相談・問い合わせ先

■子育て支援課  
☎ 52 - 2169

■子育て支援センター  
☎ 52 - 3210  
※センターの行事予定は、  
毎月広報1日号でお知らせ。  
本号では25ページに掲載

**応援 大変だからこそ**  
子どもに愛情を注ぎ一生懸命になるからこそ、子育ては悩むもの。誰もが最初は未経験ですから「大変」「疲れた」と思うことがあっても、それは特別なことではありません。そして大変だからこそ、皆さんの周りには子育てを応援する人や施設があります。子育て支援センターもその一つです。同センターは未就学児と保護者なら誰でも利用できる場所。子どもを遊ばせたり、お母さん同士の情報交換で息抜きができるほか、職員も相談を受け付け、全力サポートしています。

また、子どもと一緒にいられても、家事などに追われ、なかなか向き合えない人も多からず。同センターは、家事から離れ、子どもと向き合うのに最適な場所でもあります。同センターの猪石直子主査は呼びかけます。  
「一緒に同じ物を見たり遊んだりしながら、同じ目線で向き合うことは子どもが小さい今こそ大事。この時期に思いをたくさん共有することが成長を後押しします。子どもと一緒に遊ぶことの大切さを知り、感じてほしいのです。自身の悩みや経験を生かして」。猪石主査はお母さんたちに優しくエールを送ります。

**みんなで支え合って**  
子どもと向き合い、思いを共有することは、子どもにも親にも大切なこと。それを繰り返すことで、親子のつながりも強くなっていきます。子どもは未来を担うみんなの宝、育てていくのは私たちです。お母さん一人ではありませぬ。子どもに向き合うことに加え、お父さんも周りの大人も子育てに向き合い、つながりを持つことが必要ではないでしょうか。  
向き合って、つながって。夫婦や家族、友人など、みんなで支え合い、宝である子どもたちを育てていきましょう。

# 未来を担う子どもたち 育てていくのは私たち

INTERVIEW 子育て 私たちの場合



夫婦で協力して子育て中

大畑義幸さん、夏枝さん、沙月ちゃん

寺里で3人暮らし。義幸さんの実家と姉夫婦の家は近所。4月に生まれた長女の沙月ちゃんを夫婦で協力し子育て中。

## うれしかった気持ちを大切に、励まし合って

結婚4年目になる大畑義幸さんと夏枝さん。今年4月に長女の沙月ちゃんが生まれ、夫婦で子育て奮闘中です。

日中は休職中の夏枝さんが沙月ちゃんに付きっきりですが、出勤前と帰宅後は義幸さんも大活躍。おむつ換えやお風呂など、授乳以外は何でも積極的にやっているといます。

「妻の出産直後の体調や、子育ての負担も心配だったし、手伝わないと考えていました。普段サポートできるのは自分しかないですね」と義幸さん。神奈川県出身で、元々久慈市には縁がなかった夏枝さんが心細くならないようにと、しっかり支えています。

「夫が頑張ってくれる分、私も子育てだけでなく家事もしっかりしようと思っています。大変でもやるしかありませんからね。どうせならプラスの気持ちでと思っていますよ」と夏枝さん。そんな夏枝さんを、義幸さんの両親と姉夫婦も温かく応援してくれているようです。

互いに助け合い、いたわりながら子育てをしている大畑さん夫婦。2人は「この子が生まれたとき、うれしかった気持ちを大切に、これからも励まし合いながら子育てしていきたいですね。できれば次は男の子がほしいな」と笑顔で声をそろえていました。



## 支え必要 お母さんは孤立していませんか？

### 支えて孤立を避ける

隣近所や地域との関わりは少なくがちですが、子育てには周囲の支えが必要です。お母さんを支えるのは、もちろんお父さん。そして親類や友人など場合によってさまざまです。仕事や家族の形態が多様化する中、どのように支えるのが正解ということはありませんが、子育てに悩むお母さんが孤立することは避けなければなりません。

### 笑顔には周りも関係

ただでさえ女性は出産直後は体が弱り、気分も落ち込み気味になります。その上、子育ての負担が全て覆いかぶさったとしたら、あまりに大変で、子どもと向き合うことはできないでしょう。いつの日か育児ノイローゼや児童虐待などという悲しい状況に陥ってしまうかもしれません。お父さんや周りの支えがあれば、お母さんは明るく、お母さんが明るくなれば、子どもも明るく。子どもの笑顔と成長は、お父さんや周りの支えにも関係しているのです。

### 職場や周囲の環境に恵まれました

妻と一緒に3人暮らし。妻の負担も軽くできるし、娘の成長も見たかったので、思い切って育児休暇を取りました。今は毎日、娘と一緒に。最初は分からなかった表情やしぐさの意味も分かるようになってきました。職場や周囲の環境に恵まれましたね。復帰後も夫婦協力して子育てしていきたいです。



米内和宏さん  
春穂ちゃん(門前)

### 2人目は夫や両親の支えのおかげ

出産当初は別でしたが、今は両親と同居。夫は仕事で週末しか帰ってこれませんが、いるときは子育てを一生懸命手伝ってくれます。いつも応援してくれる両親にも感謝しています。1人だけではやっぱり大変。11月に生まれる予定の2人目を考えられたのも、夫や両親が支えてくれたおかげです。



大道敦子さん  
悠生くん(小久慈町)



9月20日の子育て支援センター。お母さんは子どもたちとさまざまな遊びで、ふれあいました



広報リポーターの突撃取材!



真剣な表情で、山車の飾りを描く児童

描いて質問  
山車を理解

大川目小学校2年生は授業の一環として手づくり山車に挑戦し、地域でイベントを開くため、8月31日と9月14日に備前組の山車を視察。児童は製作中の山車を描き、製作班に質問をぶつけるなどして山車とまつりに理解を深めていました。(小倉利之リポーター)



伝統の生平駒踊りを披露する夏井小児童

コスモス園  
が大盛況!

夏井川堤の景観を創る会は9月23日、第17回コスモス園まつりを開催。会場のコスモス園には「がんばるなつ」と花で文字を制作。花・野菜づくりの相談会、意見発表会などのほか、芸能発表では他地区からの友情出演もあり、大盛況でした。(梅沢政隆リポーター)

## アートに夢中 児童に笑顔

アートサーカスが長内小に

全国各地を巡回し、アート作品で被災地を激励するデイリリー・アート・サーカス2011は8月30日、長内小学校で開催。高さ4.5mの巨人の風船彫刻や絵画を展示し、児童の笑顔と呼び込みました。

同日は3年生を対象にワークショップも開催。児童は100%を予想してのブロックづくりや、次の被災地に届ける手紙づくりに夢中になっていました。

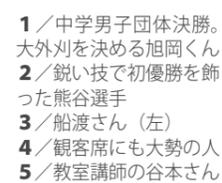
外館駿くん(3年)は「巨人が大きくてびっくり!いろいろ遊べて楽しかったです!」と笑顔。主催した開発好明さんは「喜んでくれてうれしいです。次の被災地に向けた手紙づくりで、人とのつながりも感じてほしいですね」と思いを込めていました。



ピッタリ100%を目指し、夢中になってブロックを組み立てる児童



- 1 / 中学男子団体決勝。大外刈を決める旭岡くん
- 2 / 鋭い技で初優勝を飾った熊谷選手
- 3 / 船渡さん(左)
- 4 / 観客席にも大勢の人
- 5 / 教室講師の谷本さん



5



4



2

## 東北の強豪が熱戦展開

第49回三船十段杯争奪柔道大会

東北各県の強豪選手が力と技を競い合う第49回三船十段杯争奪柔道大会は9月4日、市民体育館で開催。小学生から一般まで、約600人の選手が熱戦を展開しました。

本市選手も全8部門で奮闘し、団体戦中学校男子の部で長内中学校、同高校以上女子の部で久慈高校が優勝。大会No.1を決める個人戦高校以上男子の部は、本市出身の熊谷直晃選手(盛岡少年刑務所)が初めて制しました。

決勝の大將戦で豪快な一本を決めた長内中の旭岡貴祐くん(2年)は「先輩たちと一緒に最後の大会で優勝できてうれしい。次は僕たちが頑張ります」と笑顔。久慈高の船渡五月さん(2年)は「県新人戦でも優勝できるように頑張ります」と意気込んでいました。

また大会前日には、アテネと北京五輪で柔道女子63kg級を連覇した谷本歩実さんと、全日本柔道連盟教育普及委員の向井幹博さんによる柔道教室を開催。小・中学生は目をキラキラと輝かせて練習に励んでいました。

## 熱い夜に涼しさ届ける

稲川淳二さんの怪談

9月16日、久慈秋まつり「お通り」の夜、やませ土風館内のレトロ館で、稲川淳二さんによる怪談の無料公演が開かれました。

抽選で選ばれた久慈地区の子どもたちや被災者など約90人を招待。稲川さんは抑揚のある語り口で怪談を披露し、熱い祭りの夜に「涼しさ」を届けました。



久慈を元気づけるため訪れた稲川さん(左)



愛らしい角突き駅長。右から2人目が植野さん

## 彫刻で復興と大漁祈願

三鉄に角突き駅長

エコ彫刻家の植野義水さん(盛岡市)は9月9日、短角牛がサケを抱いた彫刻を三陸鉄道久慈駅に寄贈しました。彫刻は震災復興と漁業大漁を祈願するもの。植野さんは「少しでも、見た人の心が和めばうれしいです」と話していました。愛らしい姿の角突き駅長は、待合室に飾られています。

## 花と笑顔をお届け受章

東高に親切実行章

久慈東高校(滝音幸雄校長・生徒619人)は9月7日、小さな親切運動県本部(高橋真裕岩手銀行頭取)から小さな親切実行章を受賞しました。笑顔をお届けようと、環境緑化系列生物生産科目群の3年生は自分たちで花を育て7月に小学校と仮設住宅に贈呈。優しい心と行動が高く評価されました。



発案者と花をお届けした3年生6人が代表受領



ナイスショット!楽しくプレーし、交流促進

## 伝統生かして大成功!

あんもっこ杯を初開催

横沼町内会は、地域に伝わる小正月行事「あんもっこ」を生かして地域を盛り上げようと、9月7日、第1回あんもっこ杯グランドゴルフ大会を開催。町内外から約70人が参加し交流を深めました。

昼食時には「あんもっこもち」なども販売。伝統活用企画第1弾は大成功を収めました。



←「あんもっこ」の面が彫られたオリジナルの優勝トロフィー。林崎立身さんの力作です

## 30人が流暢な英語披露

中学英語弁論大会

9月1日、市立中学校英語弁論大会が久慈中学校で開かれ、各校代表の30人が身ぶり手ぶりも交え、流暢な英語を披露しました。

学年別の暗唱と学年共通の自作の2部門を実施。自作部門では姉妹のきずなとピアニストになる夢をスピーチした嵯峨歌連さん(久慈中1年)が1位に輝きました。



自作部門で1位を獲得した嵯峨さん



大きな歌声で、列車は明るい雰囲気

## 歌声に復興の祈り込め

三鉄応援うたごえ列車

元気な歌声と寄付金で、三陸鉄道と被災地の復興を応援する「うたごえ列車」は8月19日に開催。首都圏などから約40人が参加しました。久慈駅・野田駅間の運行中、車内は熱唱の連続で、雰囲気は明るく元気に。野田駅では一度降車し、ホームから鎮魂と復興の祈りを込めた歌をささげました。

Child 子育て支援センターだより

行事予定

- 10/5(水) 赤ちゃんサロン 13:30~15:30
- 10/12(水) あそびの教室 10:00~17:00  
※対象児が決まっているため自由来所はできません
- 10/14(金) ひよこ教室「大野デザインセンターに遠足」  
※9時50分までに市役所正面駐車場に集合ください
- 10/18(火) リフレッシュ講座 10:30~11:30  
内容…ゴムバンド運動  
定員…先着10組(要申し込み)。託児も行います
- 10/19(水) 絵本の読み聞かせ 10:30~11:00
- 10/24(月) 園庭開放・小久慈保育園10:00~11:30  
※直接、小久慈保育園にお越しください
- 10/25(火) 山形地区子育て支援事業10:00~11:30  
内容…リズムあそび/会場…川井児童館  
※申し込みは、山形福祉室へ(☎72-2143)
- 10/26(水) あそびの教室 10:00~17:00  
※対象児が決まっているため自由来所はできません

利用案内

オススメの声

- 子育て支援センター  
☎52-3210
- 対象…未就学児と保護者
- 利用時間  
①月～金 8時30分～17時  
②土 8時30分～13時30分
- 休館日…土曜日の午後、日曜日、祝日
- 利用料…無料

普段、日中は家で2人。でもセンターに来ると相談や情報交換もでき、多くの人とふれあえます。本当に助かっています！



山本和歌さんと長女の有姫ちゃん(本町)

市の保健師、栄養士、看護師が、健康に関する情報をお届けするコーナーです。皆さんの元気と健康づくりにお役立てください。

Health 元気応援だより



鶴飼朋子主任保健師

からだの声聴くチャンス  
特定健診  
ぜひ受診を！

☎市民課  
☎52-2118

健康を守ることは、私たちが幸せに暮らしていくために、とても大切なことです。病気になるって体調を崩してしまうと、家庭や仕事に多大な影響を及ぼしてしまいます。そうならないためにも健診を受けて、病気の芽を少しでも早くつみ取ってしまいましょう。特定健診は、メタボリックシンドロームに着目した健康診断で、心筋梗塞や脳卒中、糖尿病などの生活習慣病を予防するためのものです。生活習慣病は、特に自覚症

状なく進行するので、毎年の健診が欠かせません。検査内容は身体計測や血圧測定のほか、高血糖や脂質異常、肝機能障害の有無の確認、心電図検査や眼底検査も実施しています。40歳以上75歳未満の国民健康保険加入者は、特定健診の費用が無料になります。年に1回、自分のからだの声を聴くチャンスが健診です。特定健診は土日でも実施していますので、皆さん、ぜひ受診してください。

Human



元気あふれる90代の仲良し夫婦

夫婦仲、保つ秘訣は理解と我慢  
これからも一緒に楽しみたいね



肩を並べ、笑みを広げる上夏井さんご夫婦

無事祈り 家を守る

「おかげさまで夫婦ともにまだまだ元気です。どこに行っても感心されますよ。」そう笑顔で話す上夏井松夫さんとヨシさんは90代のご夫婦。今も一緒に趣味のゲートボールを楽しむなど、元氣だけでなく仲の良さも抜群です。昭和13年に結婚した2人ですが、翌年、松夫さんが徴兵され離れ離れ。ヨシさんは毎日無事を祈りながら、田畑で働き、家を守ったといいます。「ずっと心配だったからね。

無事に帰ってきてくれたときは、本当にうれしかったですよ」と振り返るヨシさん。松夫さんが家に戻ったのは、シベリアでの抑留生活を終えた昭和23年。その後は林業や出稼ぎなどをして懸命に働き、一家の大黒柱として生活を支えてきました。「大変だったけど、子どものためにも稼がなくちゃいけないからね。でも戦争や仕事で家を離れた分、いろいろと苦労もかけたよ」と松夫さん。言葉の端々にヨシさんへのいたわりが感じられます。

肩並べ ほぼ笑んで

結婚から、もう70年以上つらく苦しいときも2人はずっと支え合ってきました。夫婦仲を保つ秘訣について松夫さんは「互いを理解し、我慢することかな。これからも助け合い、一緒に旅行やゲートボールを楽しみたいね」とニコリ。横で肩を並べるヨシさんも優しくほほ笑んでいました。誰もがうらやむような夫婦仲。2人の元気の源は仲の良さなのかもしれません。

上夏井 松夫 さん ヨシ さん  
(夏井町・93歳) (91歳)

Profile 昭和13年に結婚。ともに夏井生まれ夏井育ち。子どもを4人もうけ、孫は9人。今も共通の趣味であるゲートボールや旅行を楽しむ

Books 図書館だより

《市立図書館》

「救命 東日本大震災、医師たちの奮闘」

海堂尊/監修  
新潮社

空前の災害による極限状態の中、命の可能性を信じて闘い続けた医師たち。生と死を分かち現場で、何が医師たちを突き動かしたのでしょうか。壮絶な日々を語った感動のドキュメントです。



《市立図書館 ☎53-4605》

- 開館時間…9時～19時(土日は17時まで)
- 10月の休館日…3(月)、11(火)、17(月)、24(月)、31(月)
- 図書館映画会…10/8(土)①10時～②15時～
- チピッコの部屋…10/8(土)・22(土)14時～
- 企画展・地球と生物多様性…10/22(土)～11/13(日)
- 巡回図書展・原敬…10/28(金)～11/6(日)

《山形図書館》

「サッカーボーイズ15歳 約束のグラウンド」

はらだみずき/著  
角川書店

舞台は中学校のサッカー部。チーム改革を断行する監督に困惑する部員と、チームを立て直すべく立ち上がるキャプテン。中学生の葛藤と成長が描かれた、さわやかな青春スポーツ小説です。



MY ★ Life ☎ Kuji

日本に慣れてきたので…



エリカ・ワードさん

この夏、私はアメリカに帰り、生活の中の小さな文化の違いを感じました。その1つは「靴」です。アメリカの学校では靴を脱ぐ習慣がありません。でも私は、前の職場の高校を訪問したとき、靴を履いたまま校内に入って、ちょっと違和感を感じました。車のウィンカーがハンドルの左にあることや、ピザにタバスコをかけないことなどもそうです。日本に慣れてきたので、自分の国のことなのにおもしろい経験でした。違いに気づいたり、自分の国の文化を再経験するのもちょっと楽しいものですよ！

市内の小・中学校で英語を教えている市の英語指導助手の皆さんが、久慈市で生活して感じたことなどを紹介するコーナーです。

# 暮らしの暮情報

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 ☎52-2111
- ★山形総合支所 ☎72-2111
- ★宇部支所 ☎56-2111
- ★侍浜支所 ☎58-2111
- ★山根支所 ☎57-2111

※市役所の各課の番号は直通電話です。また、上記の代表電話からつながります

## 募集

### 山形福祉会の職員募集

山形福祉会では、平成24年度採用の職員を募集中です。受験申込書は愛山荘で交付します。

募集職種	必要資格
看護師1人	看護師
介護支援専門員1人	介護支援専門員

- ▶共通受験資格…高校卒業以上で、普通自動車免許を有する人
- ▶試験日…10月23日(日)
- ▶申し込み…10月10日(月)まで
- ▶山形福祉会愛山荘 ☎72-2300

### 身体障がい者の相談

- 補装具（整形外科）の交付・修理の要否判定のほか、補装具が体に合わない場合は適合判定が受けられます。
- ▶日時…10月28日(金)10時30分～12時 ※受け付けは11時まで
  - ▶会場…元気の泉
  - ▶申し込み…10月19日(水)まで
  - ▶社会福祉課 ☎52-2119

**当院で接種可能な予防接種**  
▶▶▶▶▶定期・任意とも◀◀◀◀◀◀

三種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風）・二種混合（ジフテリア・破傷風）・BCG・麻疹・風疹・日本脳炎・Hib ヒブ（任意）・子宮頸癌ワクチン（任意）・インフルエンザワクチン・水痘ワクチン（任意）・おたふくかぜ（ムンプス）ワクチン（任意）・B型肝炎ワクチン（任意）・小児および成人の肺炎球菌ワクチン（任意）・A型肝炎ワクチン（任意）

小児科・内科 **ちだ医院**  
アレルギー科  
久慈市門前37-56-26 ☎61-3366

**久慈医師会から**  
10 / 1 開業医  
のお知らせ

**市営住宅空きあります**

住宅名	戸数	家賃(月額)
宇部日向地区住宅	2戸	1,700円～2,600円

▶申し込み…10月14日(金)まで

▶建築住宅課 ☎52-2120

▶山形総合支所産業建設課 ☎72-2129

**無料でスキルアップ**

コース	期間	定員
ワード2007 初級	11 / 1(火)・2(水)	15
ワード2007 中級	11 / 8(火)・9(水)	15

▶時間…9時～16時

▶申し込み…2週間前まで

▶久慈職業能力開発センター ☎53-6261

**久慈病院の草刈ろう**

用具・油代・事故などは参加者の責任でお願いします。

▶日時…10月20日(水)6時～7時  
※他の日時を希望する人は事前にご連絡ください

▶大沢貞義さん ☎090-5844-4132

## お知らせ

**ドコモ携帯に緊急情報配信**

市は、10月1日からNTTドコモの緊急速報「エリアメール」の配信をスタート。登録不要で受信料無料。災害や避難などの情報が発令された際に、久慈市内にいるドコモの携帯電話（一部非対応機種あり）を持つ全ての人が緊急情報を受信できます。エリアメールの詳しい内容は、ドコモのホームページをご覧ください。

▶消防防災課 ☎52-2173

**浄化槽の設置に補助金**

10月1日は浄化槽の日。市は浄化槽の設置に対して補助金を交付しています。補助金の予算には限りがありますので、設置をお考えの方はお早めにご相談ください。

区分・延べ床などの住宅規模	補助金額
5人槽・130㎡(約40坪)以下	41万円
7人槽・130㎡(約40坪)超	51万4千円
10人槽・台所と浴室が2カ所以上	68万6千円

▶対象区域…公共下水道事業認可区域と集落排水事業実施区域以外

▶下水道課 ☎52-2152

**違反建築をパトロール**

10月11日(火)～17日(日)は違反建築防止週間。13日(水)には、建築物が法に適合しているかどうかを調査するためパトロールも実施します。

**建築相談も受け付け**  
週間中は、振興局土木部に建築相談所を開設。気軽にご相談ください。

▶振興局土木部 ☎53-4990

**平庭闘牛大会ぜひ観覧を**

今年の千秋楽、平庭闘牛大会もみじ場所を開催。取り組み終了後は豪華景品が当たる抽選会も開催します。

▶日時…10月16日(日)11時～

▶会場…平庭高原闘牛場

▶前売り券…800円(当日1,000円)  
※小学生以下は無料です

**被災者無料。民泊招待も**  
事前に申し込むと、被災者は無料で観覧できます。また15日は、被災した3家族を柿乃花牧場の体験民泊にご招待。希望者はお早めにご連絡ください。

▶山形総合支所産業建設課 ☎72-2129

**宝くじ**  
オータム  
ジャンボ宝くじ  
発売中!

**短角牛の共進会を開催**

九戸地方日本短角種子牛共進会を開催。牛の順位を予想するコンテストや短角牛肉の販売も行います。

▶日時…10月23日(日)9時30分～

▶会場…中町イベント広場（県立久慈病院跡地）

▶山形総合支所産業建設課 ☎72-2129

**親子でアート楽しもう!**

県立美術館の出前教室！小学生以下の子どもと保護者、地域の皆さんを対象に体験教室を開催します。積み木やビーズで建物を作り、未来のまちの姿を描きましょう！

▶日時・会場…10月16日(日)①10時～12時・侍浜公民館②13時30分～15時30分・中央公民館

▶県立美術館 ☎019-658-1711

**消防団協力事業所を認定**

市は、消防団活動に積極的に協力している事業所などを認定し、消防団協力事業所表示証を交付しています。8月に次の2事業所を認定し、合わせて10事業所になりました。

①南建設(株) ②北星鉱業(株)

▶消防防災課 ☎52-2173

**緑の募金にご協力を**

(社)岩手県緑化推進委員会久慈支部では「緑の募金」を受け付けています。この募金は地域の緑化活動や森林整備などに活用されます。皆様のご協力をお願いします。

▶受付先…①林業水産課②山形総合支所③各支所（宇部、侍浜、山根）

▶林業水産課 ☎52-2122

**労働保険の事業主説明会**

助成金など労働保険の各種制度を説明。希望者は、ハローワークにある申込書にて申し込みください。

▶日時…10月27日(木)13時15分～

▶会場…アンバーホール

▶岩手県労働保険事務組合連合会 ☎019-654-4647

**山形でがん検診と住民健診**

社会保険などの被扶養者で、市町村の健診日程で特定健診を受けられると通知のあった人も下記日程で受けられます。受診する際は、受診券と保険証を忘れずに持参ください。

期日	会場(Cはセンターの略)
10/13(木)	つなぎ地区消防コミュニティC
14(金)	霜畑地区コミュニティC
18(火)	小国地区多目的集会場
19(水)	戸呂町地区集落C
20(木)	山形老人福祉C
21(金)	荷軽部地区集落C

▶受付時間…7時～8時30分

▶がん検診が無料になる人…①70歳以上②住民税非課税世帯③生活保護世帯④り災証明を持参した人⑤離職票を持参した人

▶保健推進課 ☎61-3315

**ポリオの予防接種を実施**

期日	受付時間	会場	対象地区
10/4(火)	13:00～14:00	元気の泉	河北・山根
5(水)	15:00～15:30	山形老人福祉センター	山形
7(金)	13:00～14:00	元気の泉	河南・湊・宇部
11(火)	13:00～14:00	元気の泉	長内・大川目
14(金)	13:00～14:00	元気の泉	夏井・侍浜・小久慈

※他地区の日程でも受けられます

▶保健推進課 ☎61-3315

**おめでた・おくやみ**  
8 / 16～9 / 15届け出分（敬称略）

♥おめでとう ( )内は旧姓

◇誕生おめでとう ( )内は保護者名

◆おくやみ申し上げます ( )内は年輪

# 祝福のうたげに拍手

次々と披露される歌や踊りに拍手を送る出席者。大勢の仲間とともに、祝福のうたげを楽しんでいました



市内各地区で敬老会

## もてなし喜び声元気

9月は高齢者を敬う敬老会シーズン。人生の先輩方に感謝を込めた祝福のうたげが各地区で開かれました。侍浜地区敬老会は、敬老の日の9月19日、侍浜体育館で開催。町内各地区から75歳以上の140人が出席し、元気な姿を見せました。

主催した侍浜町振興協議会の畑中勇吉会長は「皆さんにとって楽しい一日となり、明日への活力になることを祈ります」とあいさつ。山内隆文市長は祝辞に続き、本年度米寿を迎える人たちに金杯を贈りました。乾杯後は婦人部や子どもたちが踊りなどを披露。出席者は温かなもてなしを喜びながら、近況などを語り合い、元気な声を響かせていました。



山内市長から金杯を受け笑顔  
多彩なステージ発表で長寿を祝福  
配膳に大忙し。腕によりをかけた  
サケのお吸い物と紅白うどんは大好評

### 元気になった

敬老会は年に1回の楽しみ。みんなと話せておもしろかったですね。今日でまた元気になったようです。



大向ハル子さん  
(侍浜町・97歳)

### まだまだ!

敬老会は町のみんなが集まるから楽しいね。先輩の元気な姿に感心。自分もまだまだ元気でないばな!



向井兼太郎さん  
(侍浜町・77歳)

INTERVIEW

## 編集後記

▶9月は多くの人の頑張りにふれて感動いっぱい。秋まつりでは関係者の熱意がひしひしと伝わってきました。雨の中、拍手を送り続ける観客の皆さんの姿も忘れられません▶のど自慢の感動は本番終了後も。出場者の皆さんが語った震災に対する思いに胸を打たれました▶北海道・東北B-1は久慈まめぶ部屋が初出場して奮闘。スポーツ・文化関係のうれしいニュースも続々届きました▶多くの人の頑張りが、まちに元気を与えてくれていることを感じます。さらなる盛り上げに必要なのは周りの支えと協力。子育てや普段の生活も一緒なんだと思います▶地域に職場、学校や家庭でも支えと協力を大切にしていきたいですね。(八重桜)



高屋敷理央ちゃん(3歳)

高屋敷進之介さんの長女  
(山形町)

## 椛本瑠衣

ちゃん(2カ月)

久慈弘志さんのひ孫  
(川貫)



未就学の子どもの  
写真を募集します。  
写真と子どもの氏名  
などを添えて、広報  
くじ担当(☎02-2116)  
に応募ください。  
写真はお返しします。